

## (5) 定点把握対象五類感染症の感染症別報告状況

### ア インフルエンザ定点

平成26年は年間報告数20,657例、年間定点当たり報告数303.78、年間定点当たり報告数の過去5年平均値(平成21年から平成25年まで。以下同じ。)との比1.37、前年比1.63であった。

過去7年間の年間定点当たり報告数と比べると、平成21年に次いで多かった。

月別定点当たり報告数では、2月(98.57)、1月(75.97)、3月(61.82)が多く、5月～11月の報告数は少なかった。

年齢階級別では、5～9歳(29.6%)が最も多く、次いで0～4歳(21.1%)、10～14歳(16.0%)の順となり、14歳以下が全体の66.8%を占めた。

